

# 国立磐梯青少年交流の家スポーツ雪合戦ルール（簡易版）

## 1. 競技時間・勝敗

3分間×3セットマッチ 2セット先取で勝ち

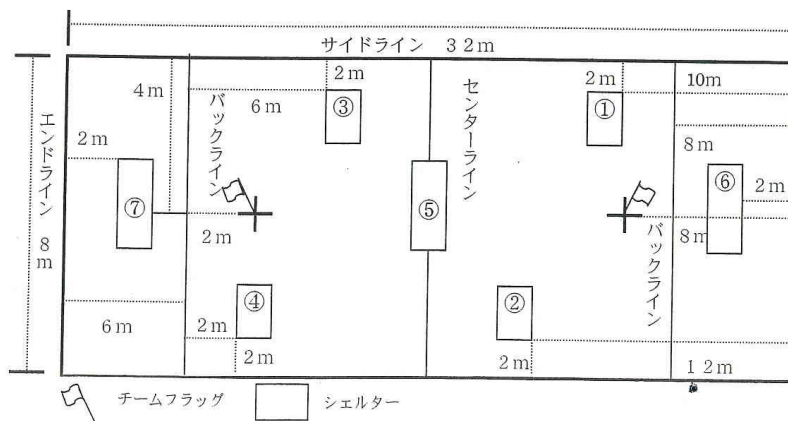
## 2. 雪玉の製造

- ・ 試合開始までに専用の雪玉製造器を使用し、雪玉を製造する。
- ・ 製造した雪玉は審判からチェックを受ける。
- ・ 1試合に必要な雪玉は90個×3セット 合計270個  
室内の場合は、1セット30個のゴムボールで、転がっている玉を使ってもOKです。
- ・ 雪玉は大人が作製する。試合中に雪玉を作るのは反則行為とみなす。

## 3. 競技主なルール

- ・ フォワード4名、バック3名を予め登録する。
- ・ 1セット3分間で相手チームのフラッグ（旗）を取るか、全員をアウトにすれば勝ち。
- ・ 3分間で勝敗がつかない場合は、残っている人数の多いチームが勝ち。
- ・ センターラインを越えて相手陣内に侵入攻撃できるのは3人まで。4人目がに入った時点でチームの負け。
- ・ フォワードはバックラインを越えて下がれないが、バックスはフリーに動ける。
- ・ サイドラインとエンドラインを越えた時点で、その人はアウト。フォワードはバックラインを越えても、アウト。
- ・ 雪玉のパスは手渡し、または転がすのみ有効。空中パスは、パスをキャッチした人がアウト（敵味方の雪玉に関わらず、浮いた玉が体に触れればアウト）。
- ・ アウト競技者から雪玉を受け取った選手はアウトとなる。

## 4. コート



①②③④シェルター 縦45cm×横90cm×高さ90cm ⑤⑥⑦シェルター 縦45cm×横180cm×高さ90cm  
「雪玉（1セットにつき90個）」は、それぞれのチームのエンドラインに近いシェルター（ ）の裏に置く

## 5. 競技開始

- ・ 競技開始時に選手が持てる雪玉は2個以内とする。
- ・ 競技開始時にフライングしたチームには警告が与えられる。警告2回で失格。